

山口の民俗講座

山口(所沢)の米作り、

日本の米作り

8/26

午後2時:開講予定
(開場午後1時30分)

稲作は日本人の生活や文化に深く影響を与えてきました。所沢でも柳瀬川やその支流の栗川沿いに、狭山丘陵のヤツ(谷)などに水田があり、稲作が行われてきました。今も少ないながら米作りが行われています。

今回は稲作をとおし、郷土所沢山口地区の、ひいては日本の民俗文化について考えていきます。

●この講座は、所沢市の稲作をテーマにした講座です。

講演者プロフィール

大船勝治 (おおだて・かつじ)氏

さいたま民俗文化研究所 所長
元 埼玉県立歴史資料館長
埼玉県文化財審議会委員
文化庁文化審議会専門委員
埼玉大学非常勤講師

さいたま民俗文化研究所は主に県内はもとより国内数々の民俗調査を行い、報告書を作成しています。今春『所沢一ふしぎ・魅力発見「あんだかわ」「あんだんべえ」』を刊行。



※新型コロナウイルスの感染拡大により中止となる場合がございます。

会場 山口まちづくりセンター(公民館)ホール

定員 先着90名※事前申込制

内容 講演会と映画上映

申込 7月5日・から開始(無料)

山口まちづくりセンター(下記参照)

主催 山口まちづくり推進協議会

山口まちづくりセンター(公民館)



『日本の稲作—そのころと伝統』
[高橋邦規撮影・1974年・英映画社]

山口まちづくりセンター ☎04-2924-1224